



川崎大師ロータリークラブ週報



例会日：毎週水曜日 12:30～
 例会場：大本山川崎大師平間寺 金剛閣 客殿
<http://www.kawasakidaishi-rc.com/>
 daisi-rc.1973 @ air.ocn.ne.jp

第48期

会長 猪狩 佳亮
 副会長 大崎 克之
 幹事 竹中 裕彦
 SAA 横山 俊夫

第2266回 (本年度 第3回) 例会 2020年7月15日 曇り時々雨

- 司会 横山 俊夫 SAA
- 開会宣言並びに点鐘 猪狩 佳亮 会長
- 斉唱 <奉仕の理想>

♪須山文夫ソングリーダー

- ゲストの紹介 猪狩 佳亮 会長
 株式会社ハウストラボ 代表取締役 河本正茂様
- 入会祝 八尋 匡彦 親睦委員長
 船木 幸雄 会員 2010.03.03 10周年



- 会長報告 猪狩 佳亮 会長
- ①地区より、「2020-21年度 他地区被災地支援への義援金にご協力お願い」のお知らせが届きました。近年の豪雨等の発生状況を踏まえ、今年度は、年初に一人2,000円のご支援をお願いするものです。募金箱をお返ししますので、ご協力をお願いします。
- ②第1回会長幹事会 7月13日(月)午後2時～ 報告
 - ・2021-22年度第1グループガバナー補佐選出クラブについての協議
 - ・ガバナー補佐打ち合わせ会のご報告

- ・コロナを理由とするものについて、いかなる場合も義務的出席としない。具体的な出席等の取扱いはクラブにて決定する→8月理事会にて検討のご報告
- ・当クラブより、7クラブチャリティゴルフコンペを令和3年4月7日(水)に実施したい旨の提案をし、了承
- ・コロナ禍における例会の在り方についての意見交換
- ・他クラブへメイクアップする際は、事前にご連絡いただきたいとのご要望あり
- ・IM開催予定 令和3年2月12日(金)午前9時～午後4時30分@高津市民館
- ③姉妹クラブである台北西門RCより、マスクをなんと6,000枚お送り頂きました。地区から頂いてるフェイスシールドと併せて、使途や時期などについては、これから検討を開始して頂こうと思います。会員の皆様から、マスクを必要としている先の情報なども含め、多様なご意見ヒアリングできればと思っています。

- 幹事報告 竹中 裕彦 幹事
- ①例会案内 次週7/22は休会、7/29は暑気払い移動例会 18時点鐘 みやだい倶楽部
- ②例会変更の案内を回覧させていただきます。
- 出席報告 中村 眞治 出席委員長



	会員数	対象者	出席	欠席	出席率
2266回	42	40	25	15	62.50%
2264回	41	39	24	15	61.53%
前々回の修正メークアップ 5名・修正出席率					74.36%

メークアップ

林 鶴 会員・嶋崎 嘉夫 会員・矢野 清久 会員

岩井 茂次 会員・秦 琢二 会員

●スマイルレポート 大崎 克之 副会長

竹中 裕彦 幹事

①河本正茂様、ようこそ川崎大師ロータリークラブへ！雰囲気を感じて頂ければ幸いです。

②青山さん、奥山さん、スピーチ楽しみにしております。これから一緒に楽しみましょう。

大崎 克之 副会長

①令和2年7月豪雨により、被災された方には心よりお見舞い申し上げますとともに、早期復興をお祈り申し上げます。

②河本様、ようこそ川崎大師RCへ。例会をお楽しみください。

③坂東さん、「Let's TRY AGAIN」感動しました。会長の「Let's PLAY AGAIN」とともに、1年間一緒に頑張りましょう。

④皆様、7月29日は暑気払い移動例会です。感染症対策だけは万全にしてみんなで楽しんで、鬱屈した気分を晴らしましょう。

猪狩 佳亮 会長

①奥山さん、フレッシュなイニシエーションスピーチを楽しみにしています！

②青山さん、百戦錬磨なイニシエーションスピーチを楽しみにしています！

③河本様、ようこそ川崎大師ロータリークラブへお越しくださいました。ロータリーの雰囲気をご体感ください。

本日のニコニコテーマ

『青山さん、奥山さん

スピーチ楽しみにしています！』

遠藤 悦弘 安藤 賢一 中村 眞治 横山 俊夫

鈴木 昇二 伊藤 佳子 須山 文夫 小林 勇次

牛山 裕子 坂東 保則 船木 幸雄 出井 宏樹

松井 昭三 布川 浩 工藤 和弘 青山 正彦

各会員

～～ 会員卓話 ～～

◎青山正彦 会員



入会の時にご紹介を頂きましたが、2003年に入会させて頂き、再入会の青山です。イニシエーションスピーチの機会を頂きましてありがとうございます。改めてどうぞよろしく願いいたします。

生まれは、お大師様の近く、東門前になります。本家が川崎区台町にありまして、屋号が「半兵衛」昭和40年代まで海苔の作りを行っておりました。高津区や横浜にも住んでおりましたが、所帯を持ってからは川崎区の小田栄、浜川崎線の小田栄駅の近くに落ち着いております。4年前に創業する前職は、40年間川崎市に勤務しておまして、財政局や市民局などで、税務、青少年育成や人権、平和、同和、また、大変残念ながら、めぐみさんとの再会を果たすことなく先日お亡くなりになりました、川崎区にお住まいだった、横田滋さんの拉致被害者家族支援の担当をしておりました。

二人の息子の子育ての中でPTA活動と関わり、渡田中学校のPTA会長、今回入会のご推薦を頂きました横山さんとの出会いが川崎区PTA協議会であり、その後も子どもたちの育成活動などでご一緒することとなりました。

経歴の中で特にユニークなものとしては、川崎市で初めて民間人として川崎市立富士見中学校の校長を勤めてことかも知れません。この経験が現在の立場に繋がったとも言えます。初めてということも有って、経験談を書物にしてはどうかなどのお誘いもありました。中学校から市役所に戻ってからの仕事が保育関係でして、結果としまして市役所の次の仕事として株式会社を創業して、児童福祉事業を行うこととしました。人と同じとするのがあんまり好きではなく、市役所を早期退職して誰も選択しなかった道を選んでみました。創業に当たって、横山さんから法人設立には猪狩会長をご紹介頂き、財務経理には、PTAの先輩の内田さんにご指導を頂いております。事業は奇跡的に創業3年で4保育園の開設に恵まれ、市役所時代から2枚目の名刺、3枚目の名刺で拓がった皆様との出会いに改めて感謝をしております。現在、感染症の第2波が始まっていますので、経営と施設の安全に緊張の日々を送っています。

前回の入会では、然したる奉仕活動は出来ていませんでしたが、野球部が出来た時でしたので、ご一緒できたのは楽しかったです。特に思い出深いのは、潮田球場での試合でした。確か雨のナイトゲームで、先発をした記憶があります。キャッチャーは小林さんで、雨が最後まで止まずに、ボールが変化球で曲げているのか、滑って曲がっているのか、わからない状態でしたが、野球部の初勝利だったような記憶です。さらに、野球部では甲子園球場での試合も忘れられない思い出です。2007年の全国ロータリークラブ第25回野球大会です。名古屋のあまRCとの試合でした。確か先発は竹中幹事、私は2番手3番手くらいでマウンドに上がりました。あの阪神甲子園球場でヒットも打って、ピッチャーも出来て、試合も20対9で勝利して最高の経験でした。最後のバッターには外角低めのスラ

イダーでしたが、ボール球を振ってもらい三振でゲームセットとなりました。日帰りの参加だったので、試合前後の懇親を深められなかったのは心残りでした。最近では残念ながら、息子たちからは戦力外の扱いになり、野球をする機会はなくなりまして、もっぱら、役所の後輩、中学校の校長会、そして高校時代の運動部対抗同期会のゴルフにいそしんでおります。高校時代の仲間たちとのゴルフは40年の時を超えて、かつての、野球部、陸上部、サッカー部、剣道部、弓道部の面々とワイワイしております。

仕事について少しお話をいたします。そもそも最近まで役所勤めであったわけですから、クラブの皆さんにお話するにも説得力があるわけではありません。事業の方は、児童福祉の保育園から始めましたが、福祉事業全体が、地域包括ケアシステムの導入に伴って、施設収容系から地域・在宅系の切り替えが進んでいますので、保育園の新規開園を含めて、児童発達支援事業、障がい福祉事業、具体的には障がい者グループホームの運営や、就労支援サービス事業、高齢福祉事業、具体的には住宅型有料老人ホーム事業や、訪問看護事業、居宅介護支援事業、訪問介護事業、の準備を始めています。今後の事業推進の方向性として、戦後イギリス労働党の社会福祉スローガンでありました「ゆりかごから墓場まで」と考えています。

何度か卓話でお話をさせて頂きました「こどもの貧困対策」は、この国の未来への投資であると考えています。必要なことではあるけれども、貧困対策にも経費が掛かります。新たに費用を捻出することは容易ではありませんので、余っている物を上手に組み合わせ、実現していくことが必要だと思います。余り気味の代表は不動産です。川崎市も空家対策の一環として「空家登録」を進めています。空家が多くなりますと防犯上も街の大きな問題となります。昨年用途変更の面積要件が緩和されましたが、このことで1戸建て空家のグループホーム化が容易になりました。また、平成の初めに建てられて空室が目立ってきた賃貸マンションも高齢者向けの賃貸物件としての活用が求められています。看護・介護・配食サービスなどの労働集

約の問題と入居上の課題の解決が進まなければなりません。加えて、食品や衣料品を廃棄物として扱うのではなく、再利用や現金化を行い、これらを原資として、就学援助、居場所、学習支援、子ども食堂の活動につなげて行きたいと思っています。

事業には、資金も欠くことが出来ませんが、社歴の浅い弊社でも有利な融資のお話を頂ける状況になっていますが、最大のファクターは「人材」となります。因みに市役所には36種の職種がありますが、私は事業を進める中で、この人材を順次確保していきたいと思っています。現時点でも元公務員化率の高い会社ではありますが、役所では実現しにくい業務を担う会社として、市からの転職・再雇用を受け持つ組織を目指し、行政経験を活かしつつ、「地域のライフパートナー」として、介護、医療、自費サービスを連携させて、就労から終末期まで、子どもから高齢まで、幅広い地域ニーズに対応させて頂こうと考えています。

猪狩会長の言われる当クラブの会長指針「PLAY=楽しいことをする」ことを目的に奉仕に当たりたいと思っていますので、どうぞよろしく願いいたします。

◎奥山啓寛 会員



皆様改めまして奥山と申します。年齢は1979年6月5日生まれの現在41歳です。家族は妻と4歳になる娘の3人です。生まれはもともと関東で中学くらいから父の仕事の関係で石川県の金沢で過ごしました。その後大学受験をきっかけに関東に戻り川崎などにも住んでいたのですが結婚と出産を機に現在千葉県船橋市で暮らしております。

会社は関東支店になるのですが幸区にあり、株式会社オクトと申します。父が代表の会社でして現在自分の立場は常務取締役になります。仕事内容は全社的

には鉄筋工事が多いのですが、7~8年前から関東支店では幅広く事業を展開していきたいと思い、現在は土木、建築の一式工事やリフォーム、戸建てなどの外壁塗装工事など幅広く工事を行っております。仙台にも人手不足でしたので震災を機に出店しております。

父も現在68歳という事で、自分のカラーを出しながらうまく次世代につなげるよう頑張っております。是非ともなにかあればお声かけ頂けたらと思います。

本会社が金沢の為1ヶ月のうち1週間くらいは出張がありますのでその時はお休みさせていただく事になると思います。

趣味は運動で現在はゴルフを付き合いや会社の関係もあり年に数回は行きます。金沢の工場の裏がゴルフ場で、飛来球防止のネット設置で少々もめましたが、今では仲良くなりその会員にもなっております。少しでもうまくなれるよう頑張っているところです。出張先の金沢、仙台で美味しい物やお酒が飲めるのも現在の楽しみです。あとは現在コロナでなかなか外出もできないのですが週末に4歳になる娘と遊ぶことが幸せな時間です。

ほんとうにこのような会に入会でき、普段お会いできないような素晴らしい皆様方とお話できる事を感謝しております。会社とは違う、別のコミュニティーに参加できる事も今の自分にはいいことだと思っています。

ロータリーで各職業のリーダーが集まれば、地域や世界の問題に取り組むことが出来る、貢献できるとのことなので自分も貢献できればと考えております。

ご迷惑をおかけする事もあると思いますがどうぞ宜しくお願い致します。

ご清聴ありがとうございました。

●閉会宣言並びに点鐘

猪狩 佳亮 会長

2020年8月5日(水)は

ロータリーの友精読

水口 衛 雑誌・広報委員長 初登場

クラブ会報委員会 横山 俊夫 青山 正彦 竹中 裕彦

